

平成29年8月31日

舞鶴市長 多々見 良三 様

舞鶴市廃棄物減量等推進審議会
会長 山 川 肇

循環型社会の形成に向けた新たな取り組みについて
(中間答申)

平成29年4月25日付け舞市生第33号をもって、本審議会に諮問された「循環型社会の形成に向けた新たな取り組みについて」のうち、「容器包装リサイクルに関する取り組み」について審議を行った結果、ペットボトルの単独分別収集とプラスチック製包装類の新たな分別収集は、資源化の促進及びごみの減量や温室効果ガスの削減など、循環型社会の形成に有効な手法と考えられるため、積極的に取り組むべきであるものと考えます。

また、施策の導入に際しては、その必要性や制度内容について市民への十分な周知と説明を行うとともに、その効果等の検証と情報発信にも努める必要があるものと考えます。

上記内容を本審議会の中間答申といたします。